

私たちの活動や意見を仲間で共有します。
会費は県と日本平和委員会の活動も支えます。

土浦平和の会ニュース

2019年6月15日 第328号

発行：土浦平和の会

事務局：土浦市烏山2-530-296

HP：//heiwatutiura.web.fc2.com/

結成 (1994/4/30) から25周年

土浦平和の会第26回総会開かれる (6/9)

平和行進間近 裏面参照ください



9条改憲ノー！の活動強化など決議

夏の平和諸行動、原発再稼働反対、仲間づくりなど、決意固める

6月9日午後、土浦平和の会は第26回総会を開催しました。今年は1994年4月30日の結成から25周年を迎えました。

総会に先立ち、日本AALA顧問の小松崎榮さんが記念講演を行いました。(下記事参照)



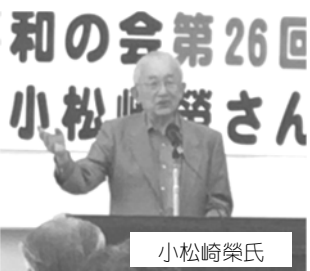
第26回総会決議「2019年度運動方針」

1. 安倍改憲NO！憲法9条をまもり、戦争法廃止におけ、署名、学習会、集会など「憲法を守り・活かす土浦共同センター」に結集して取り組みます。7月の参議院選挙では9条改憲を阻止し、安倍政権の退陣をめざし、市民と野党の共闘の勝利に向けて奮闘します。
2. 普天間基地の撤去と辺野古新基地建設に反対し、沖縄県民との連帯を強めます。
3. 米軍基地再編成にともなう、百里基地の米軍機使用、オスプレイ配備など基地の強化に反対します。
4. 原発ゼロ、再生可能エネルギーの普及に向け集会、学習会などに取り組みます。東海第2原発再稼働反対の立場から「いばらき原発県民投票の会」と連帯し、県民投票条例の制定、県民投票実現に向けて取り組みます。
5. 核兵器廃絶2019年「原水爆禁止平和大行進」成功に向け、7月6日の土浦コースの集会や行進に責任を持つとともに、被爆者が訴える「ヒバクシャ国際署名」の取り組みやカンパ活動をおこないます。

6. 夏の平和行事、原爆と人間展(8月6日～11日)、ピースデー(8月10日)、8・15終戦記念日を考える土浦市民のつどいなど平和、戦争をテーマにした行事や学習会などで地域・市民にアピールします。また、自治体や議会に対しても平和行政の推進や平和行事への協力、賛同の要請や申し入れを行います。
7. 反動的な歴史・公民教科書を採択させないなど教育反動化に反対する運動を進めます。
8. 仲間づくりでは、様々な活動や「平和の旅」などを通し組織拡大に取り組みます。
9. 平和の旅や気楽に参加できる日帰りの史跡めぐりなど平和学習とリクリエーションを目的とした行事に取り組みます。
10. 月1回「平和の会ニュース」の発行と投稿などによる会員の交流につとめます。
11. 県平和委員会の秋の全県一斉平和宣伝行動、12月の新聞意見広告、ワイン販売に取り組みます。
12. 消費増税、医療・福祉の切り捨て、TPPなど暮らしを守る課題にも諸団体と協力し取り組みます。

小松崎榮氏(日本AALA顧問)が記念講演

米朝首脳会談後の行方と東アジアの平和共同体
南米ベネズエラで何が起きているのか



小松崎氏は第1回米朝首脳会談から1年間の経過を詳細に述べました。①平和主義者でも、核廃絶者でも、民主主義者でもない米朝首脳、②米朝首脳会談を実現させた力、③歴史的な南北会談と米朝会談などについて、④今後の展望、と話を進

め、私たちの構えとして「歴史的機会を逃さず、憲法擁護と結んで運動の強化を」と強調しました。

第2テーマのベネズエラ問題では、①何が起きているのか、②どうしてなのか、などについて国連やNGOなどの豊富な資料と共に、ご自身が非同盟諸国首脳会議などでベネズエラを訪問した体験も踏まえて話され、危機打開に向けたご自身の見解、提案なども紹介されました。(今後のニュースでも紹介いたします。)

なくそう核兵器、今年も国民平和大行進を!

5月6日に北海道を出発した2019年原水爆禁止国民平和大行進太平洋コースは、6月27日に福島から茨城に入り、6月28日から7月10日まで県内市町村をくまなく行進します。そしていよいよ7月6日には石岡から土浦に入り、亀城公園での歓迎集会のあと荒川沖駅まで行進します。

今年は国連で核兵器禁止条約が採択されて2年目になります。これまで70カ国の署名、23カ国が批准しています。核兵器禁止全面禁止・廃絶の声を広島、長崎そして世界に届けましょう。

今年は北海道から東京まで江戸川原水協会長の丸宗一さん、水戸から東京までは韓国の女子大学生アン・スギルさんが行進します。一歩でも二歩でもごいっしょに歩きましょう。



昨年の平和行進土浦コース

アン・スギルさんのメッセージ

こんにちは。檀国大学校に在学中の21歳アン・スギルです。不足している点が多い私を今回の平和大行進に参加することができるようにして下さった事に感謝し、光栄です。私は現在、大学でスポーツ経営学を勉強しており、主専攻はダンスです。学校で行事があるときにK-pop公演をしたり、また趣味で韓国舞踊を学んだりしました。機会があれば皆さんの前で披露することができればと思います。私を三つの言葉で表現してみると、笑い、たくましさ、暖かい心です。

微笑みが私のトレードマークです。明るく前向きな性格を持っていて、皆さんにも良いエネルギーをあげて笑いを交わせたらと思います。もし私の表情が少しゆがんだとすれば空腹か、と一度だけ尋ねてください。私はまた、頑丈な体と心に肯定的な性格に加え、大変なことがあっても笑って前に向かって進むたくましい学生です。最後に、私は暖かい心の持ち主です。図書館で「おしん」を読みながらひそかに涙を流した記憶が思い出されます。反戦・反核についての皆さんの考えとその一つひとつの感情を共有することを望みながら、今回の平和大行進に参加したいと思います。

日本の各地を廻りながら多くのことを見て学ぶ思いに、また、皆さんに会えるとの思いに期待が大きいです。すでに目の前に迫ってきました。一日も早くお会いしたいです。

平和行進 土浦コース 7月6日(土)

- 8:30 石岡駅前発
- 10:30 かすみがうら市千代田庁舎
- 11:40 中貫交差点

→土浦亀城公園
(12:40昼食休憩・歓迎交流集会) 13:40発

- 13:50 小松坂下交差点
- 14:40 池辺商店付近
- 15:30 霞ヶ浦駐屯地付近
- 16:30 荒川沖東口到着 (引継ぎ集会)

自衛官募集用の住民名簿提出問題

土浦市は“閲覧”のみ?

前号(327号)では、安倍内閣のもとで自衛官募集のため市区町村が国に伝える住民の個人情報めぐり、名簿の「閲覧」の許可から「提供」に変更する動きが相次いでいる問題を指摘しました。

この件について、2017年の土浦平和の会と土浦市との懇談では、以下のようなやりとりがありました。

★要望. 自衛隊関係から依頼があっても、対象者名簿の作成および交付はしない下さい。

この要求に対し、土浦市の回答は
【総務課長】当市では、個人情報保護を優先し、(自衛隊から)要望があっても、「閲覧はできますから必要ならどうぞ」という対応で、名簿提出は行っていない。

第26回総会の議論の中では、安倍内閣による名簿

提出圧力は、この回答以後の新たな動きであることから、改めて“具体的な圧力があつたのかどうか”、“現時点での市の対応は”など調べる必要があることが議論されました。



【情報】最新の全県調査によれば、県内44自治体の対応は、①紙媒体での提供19市町村、②抽出閲覧12市町村、③全閲覧13市町村となっており、土浦市は③全閲覧に分類されています。

第26回総会

山口雪雄 理事が退任

結成時から一貫して中心的役割

1994年4月30日の土浦平和の会結成以来、一貫して活動の中心におられた山口雪雄理事が退任されました。

長年の多大な貢献に感謝すると共に、今後変わらぬご指導をお願いします。

【平和の会へのおさそいを。「平和新聞」購読も広げましょう】

- 幅広い年代からの加入を勧めましょう。ご家族・ご近所・友人・知人などにお声かけを
- 「平和新聞」(毎月5、15、25日発行)月額400円

